

主人公は「高崎南高」出身

毎週木曜放送のテレビドラマ「silent」（フジテレビ系）に架空の「群馬県立高崎南高校」が登場するなど、本県との関わりが話題を集めている。脚本を富岡市出身でシネマテークたかさき（高崎市）でのアルバイト経験がある生方

美久さんが手がけ、桐生市出身の篠原涼子さんら県内黒蓮さん、その母親の律子吉岡奈さん、難聴を患つた高校生が、主人公の青羽紬を川口春樹が演じている。藤塙志さん（58）は「反響が大きく大変うれしい。団体を篠原さんが演じている。うれしい」といったコメントを挙げて応援している」と話している。

「高崎南高」は青羽と佐藤が通った高校として回想するなど、時代の同級生で元恋人の佐藤が、高校時代の思い出を語る。JR国定駅（伊勢崎市）、JR高崎問屋町駅（高崎市）

の公式インスタグラムに校名入りの写真が投稿される。協力している高崎フ

イルム・コミッショングループ

と、「母校と1文字違いの

富岡出身・生方さん「silent」話題に